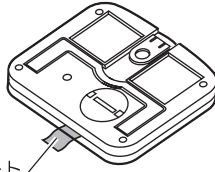


このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。  
また、いつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

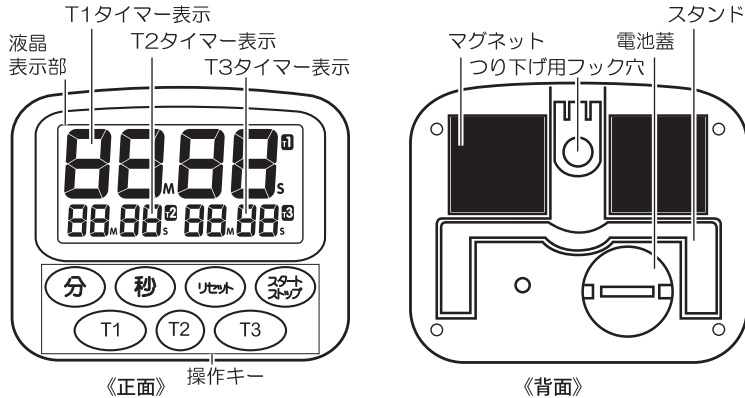
### 各部の名称

- 最初に「電池絶縁シート」を引き抜いてください。  
(うまく「電池絶縁シート」を引き抜けなかった場合は液晶が表示しません。[電池交換の方法]を参考に電池蓋と電池を取り外し、中に残った「電池絶縁シート」を取り除いて再度電池をセットしてください。)



電池絶縁シート

- ※電池が正しくセットされると、液晶表示が下図のように約2秒間全表示されます。
- ※液晶保護ラベルは剥がしてご使用ください。



《正面》 操作キー

《背面》

- ※T1・T2・T3のタイマーを同時に使用できます。
- ※キーを押して有効な操作をすると「ビッ」とクリック音がします。

### ご使用方法

#### T1タイマーの使い方

- 「T1」キーを押すと「1」マークが点滅しますので次の操作を行ってください。  
※約10秒間何も操作しないと点滅なくなり、次の操作が出来なくなります。
- 「リセット」キーを押して「00:00」表示にします。
- カウントアップタイマーとして使用する場合は「スタート/ストップ」キーを押してください。カウントアップを開始します。  
(1秒単位でカウントアップし、最大99分59秒で停止。アラーム音はありません。)  
カウントアップ中に「T1」キーを押して「1」マークが点滅中(10秒以内)に「スタート/ストップ」キーを押すとカウントが一時停止します。  
もう一度「スタート/ストップ」キーを押すとカウントアップを再開し「リセット」キーを押すと00分00秒にリセットされます。(「1」マークが点滅していないときは「T1」キーを押してマークが点滅しているときに操作してください。)
- カウントダウンタイマーとして使用する場合は「分」キーを押して分を、「秒」キーを押して秒を設定してください。(キーを押すごとに数値が加算し、キーを1秒以上押し続けると早送りになります。最大99分59秒まで設定可能です。)  
ご希望の時間設定をしたら「スタート/ストップ」キーを押してください。カウントダウンを開始します。  
カウントダウン中に「T1」キーを押して「1」マークが点滅中(10秒以内)に「スタート/ストップ」キーを押すとカウントが一時停止します。  
もう一度「スタート/ストップ」キーを押すとカウントダウンを再開し「リセット」キーを押すと00分00秒にリセットされます。(「1」マークが点滅していないときは「T1」キーを押してマークが点滅しているときに操作してください。)  
時間表示が「00:00」になるとアラームが鳴ります。(最大約1分間電子音・「00:00」表示点滅)  
※いずれのキーを押してもアラーム音は止まります。(このときリピート機能により、元のセットした時間に再設定されます。)  
「T1」キーを押して「1」マークが点滅しているときに「スタート/ストップ」キーを押すと再設定された時間でカウントダウンが開始します。または「リセット」キーを押すと「00:00」表示にリセットされます。

#### T2タイマー・T3タイマーの使い方

- 「T1」キーを押したときと同様に「T2」「T3」キーを押すと、それぞれ「2」「3」マークが点滅します。
- T1タイマーの使い方と同じ操作をすればカウントダウン・カウントアップをし、個別にタイマーとして使用できます。(同時に使用可能です。)
- ※T1タイマーのアラーム音は「ビッ」です。
- ※T2タイマーのアラーム音は「ビビッ」です。
- ※T3タイマーのアラーム音は「ビビビッ」です。
- ※アラームが鳴っているときに、次のアラームが鳴り始めると、最初のタイマーは止まり元のセット時間を再表示します。

#### スタンドの起し方

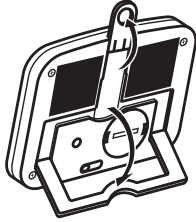
- 図示のようにスタンドを起して、テーブルなどに置けます。

#### つり下げ用フック穴の利用方法

- 図示のようにフック穴を起こして、壁などのフックに引っ掛けたり穴にひもを通してつり下げたりして利用できます。

#### 磁石の利用方法

- 冷蔵庫の側面など平坦な磁性金属面に取り付けられます。



### 電池交換の方法

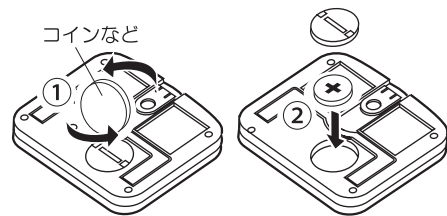
- 電池が消耗すると表示が薄くなるなど正確に作動しなくなります。このときは、新しい電池と交換してください。

使用電池：CR2032×1個 (DC3V コイン型リチウム電池)

電池寿命：約1年 (アラームを1日1回使用の場合)

※付属の電池はモニター用のため、電池寿命が短い場合があります。

- ①本体裏面の電池蓋をコイン等で左回り方向に回転してはずしてください。
- ②古い電池を細い棒などで取り出し、新しい電池を+-を間違えないように注意して入れてください。
- ③電池蓋を右回り方向に回転させ元どおりしっかりと閉じてください。



- △電池を破棄する際は、お住まいの自治体の指導に従ってください。

### 警告

- △電池を直接はんだ付け、ショート、分解、過熱、火に入れるなどしないでください。発熱、液漏れ、破裂の原因になります。
- △万一、溶液が皮膚や衣服に付着した場合にはきれいな水で洗い流し眼に入ったときは水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
- △電池は飲み込むと窒息や中毒のおそれがあり大変危険です。幼児の手の届かない所に置いてください。
- △電池を廃棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池と混じると発火、破裂の原因となります。

### ご使用上の注意

- △水中につけたり水をかけるようなことは絶対さけてください。  
\*製品に水滴がついている場合は早めにお拭き取ってください。
- △極端な低温・高温、湿度の多いところでの使用はさけてください。
- △お手入れの際は、乾いた柔らかい布をご使用ください。シンナー、ベンジン等の揮発性溶剤は使用しないでください。
- △電池が消耗した時は必ず新しい電池と交換してください。消耗した電池を本体内に放置しておきますと液漏れにより故障などの原因となります。
- △本体を分解したり、曲げたりしないでください。また、落としたり、強いショックを与えないでください。火中に投げないでください。
- △キャッシュカードなどの磁気カードや、フロッピーディスクなどの磁気記憶メディアに近づけないでください。磁力の影響により、記憶されている内容が破壊されたり、正常に使用できなくなることがあります。